

平成30年度 配分施設等の訪問の実施

寄付金配分施設等の訪問

平成30年度

寄付金配分施設等の見学訪問を平成30年11月に実施しました。



大阪府共同募金会では、役員・評議員で構成する調査指導部会(委員長 江浦保氏)の活動として、役員、配分委員、地区募金会の方々にも参加をいただき、配分を受けられた社会福祉協議会、社会福祉施設・団体を訪問し、共同募金の活用状況の調査、住民への公表等の指導を行っています。『もっと知りたい知らせたい』キャンペーンの一環として、寄付者である住民のみならずにもっと配分事業を知っていただくこと、今年もこの調査指導部会活動に同行参加される方を公募(本会ホームページ、大阪府・大阪市社会福祉協議会の機関紙に掲載)し、下記日程にて訪問を実施しました。
(参加人数:本会参加者延べ28名、一般参加者延べ7名、計35名)

訪問先の各社会福祉協議会、施設・団体では、共同募金がどのように役立てられているか、具体的かつ詳細にわたって説明を受け、本会委員をはじめ一般参加者からも熱心に質問や意見、感想がだされ大変有意義な時間を過ごしました。

グループ名	訪問日	訪問施設・団体名	施設・団体の業種	所在地	本会参加者	一般参加者
Aグループ	平成30年11月2日(金)	岬町社会福祉協議会	社会福祉協議会	泉南郡岬町	5名	1名
		愛の家「きぼう」	福祉型障がい児入所施設			
Bグループ	平成30年11月16日(金)	大阪市東住吉区社会福祉協議会	社会福祉協議会	大阪市東住吉区	7名	3名
		湯里保育園	保育所			
Cグループ	平成30年11月26日(月)	大阪市東成区社会福祉協議会	社会福祉協議会	大阪市東成区	9名	1名
		いくの学園	民間DVシェルター	大阪市中央区		
Dグループ	平成30年11月28日(水)	島本町社会福祉協議会	社会福祉協議会	三島郡島本町	7名	2名
		作業所わくわく	障がい福祉サービス事業所(生活介護)			

■ 岬町社会福祉協議会



平成29年度配分金 2,630,669円

■ 愛の家「きぼう」



平成29年度配分金 2,000,000円 遊具整備

■大阪市東住吉区社会福祉協議会



平成29年度配分金 4,457,959円

■湯里保育園



平成29年度配分金 648,000円 食器消毒保管庫2台整備〔更新〕

■大阪市東成区社会福祉協議会



平成29年度配分金 6,721,195円

■いくの学園



平成30年度配分金 500,000円 DV等からの被害女性や子どもたちへの自立援助事業費

■島本町社会福祉協議会



平成29年度配分金 1,070,485円

■作業所わくわく



平成28年度配分金 2,000,000円 送迎用福祉車両整備〔増車〕

平成30年度配分施設等の訪問一般参加者のご意見・ご感想まとめ

Aグループ 岬町社協、愛の家「きぼう」(平成30年11月2日)

赤い羽根共同募金の使いみちについて、岬町社協から報告を受け、助かる人々が多いのではないかと感じました。

高齢化が進む現在、先日の台風で身体、家屋を傷められた高齢者が多い中、募金が有効に活用されていると報告を受け本当にありがたく感じました。

誰もが住み慣れた地域で安心安全で心の安らぎを感じながら生活できることが支援事業だと思いました。説明、質疑を受ける中も、支援することされることの大切さを痛感しました。

これを機にできる限り募金活動、社会福祉事業に積極的に参加すると共に、地域の方々の共同募金への参加依頼とその内容について自分の知っていることを話すなど、できる限り共同募金に協力したいと感じました。

(Oさん)

Bグループ 東住吉区社協、湯里保育園(平成30年11月16日)

機会があり共同募金配分金施設等の現地訪問に参加させていただきました。わかりやすい説明で共同募金、東住吉区社会福祉協議会・湯里保育園の事業内容や実態が良く理解でき、有意義な一日となりました。ありがとうございました。

配分金の使途等について、湯里保育園は設備の更新で現物の確認もできました。

近年、多発する災害への支援金についての関心は高いですが、長年実施されている共同募金は、減少傾向にあると聞きます。本日の訪問をきっかけに、共同募金に継続的に賛同するとともにスポットでの支援金にも積極的に協力していきたいと思います。

(Nさん)

保育所の調理場の食器乾燥機は、共同募金の成果でした。共同募金については、ほとんど何も知りませんでした。大きな災害の時、集められた義援金が被害者の方たちに渡されたというくらいの認識でしたが、今回、共同募金配分の現地訪問に参加させていただき、新しい乾燥機をととても喜んでおられる保育園の方たちの笑顔は、こちらまで幸せになりました。社会福祉協議会等にもたくさんの募金が配分されて、地域支援活動を支えていることを知りました。

近頃は、募金を信用できないという意見も聞きますが、これからは、そんな方々にきちんと説明ができます。街で募金活動を見かけたら、たとえ小銭しかなくても協力しようと思います。よい経験ができました。ありがとうございました。

(Iさん)

平成30年度配分施設等の訪問一般参加者のご意見・ご感想まとめ

共同募金が、どのように使われているのかを知りました。集まった募金によって、たくさんの人々が喜んでいらっしゃることに、そのためには多くの方が共同募金に関心を持ってもらえるようPRすることの大切さを知りました。

湯里保育園の人々が喜んで利用されていて嬉しかったです。東住吉区社協だよりをこれからも見ることにします。

現地訪問に参加させていただきありがとうございました。

(Mさん)

Dグループ 島本町社協、作業所わくわく（平成30年11月28日）

この度は、一般で参加させて頂き、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

普段から、福祉委員として社協の活動に参加し、募金に関しても知っているつもりでしたが、このような機会を与えていただいて、改めてその配分事業に目を向けることができました。

私の住んでいる地域では、自治会が募金を集めていますが、任意なので全家庭というわけにはいきません。募金の結果が掲載された自治会だよりを見ても少しずつ減っているように思います。自治会の回覧板を良く読まず、募金の時期が来たから募金するという思いでしていたことにちょっぴり反省。

今回、作業所わくわくさんの見学にも同行させていただいて、みんなの善意が形になっていくことを改めて実感いたしました。また、配分の内訳にも改めて意識がきました。本当に今回の参加は有意義でした。ありがとうございました。

(Oさん)

募金については、いつも自治活動や福祉活動のお手伝いで募金活動をしていましたが、今回、募金がどのように使われているかが重要であることを再認識しました。

より多くの人に有効利用して配分するのも良いですが、やはり必要などころに多額の配分金を活用してほしいと思います。

今後募金活動については、利用実態等を説明し、協力をいただけるようなより良いパンフレット等を作成してください。

(Hさん)